

1 実施事項名	新エネルギーの導入検討		2 担当課	自立推進課									
3 現状・問題点・必要性(なぜやるのか)	石油などの化石燃料を原料とするエネルギーの大量消費による地球温暖化、オゾン層の破壊、酸性雨などの環境問題が地球全体の深刻な課題となっています。このため、環境への負荷が少ない新エネルギーの導入を図ることはきわめて重要な施策であります。												
4 対象等(なにを・だれを)	全町												
5 実施内容(何をどのようにやるのか)	平成14年度に新エネルギーを導入する指針となる「地域新エネルギービジョン」を策定し、これを基に、岩美町で導入可能な新エネルギーの導入を図る。												
6 成果(どうなるのか)	新エネルギーの導入を図ることで、環境への負荷が軽減される。また、町民の環境意識の向上につながる。												
7 活動指標(何をどれだけやるのか)	指標名	目標値	定義・算定式	8 工程表(いつ完了するのか) 上段:計画 下段:実績									
				17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度				
	バイオガスエネルギーの導入の検討		バイオガスエネルギーの導入を検討する調査委員会を設置	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月
	新エネルギーの導入の検討		新エネルギーの導入を促進する新エネルギー推進幹事会で検討										
			新エネルギー導入の可能性を検討										
9 効果額(いくら節減できるのか)	(単位:万円)												
10 達成率(いくら達成できたのか)	(単位:%)		100	100									
11 実施状況(どうやったのか)	17年度	平成17年度にバイオガスプラント事業化調査を行った結果、採算的には難しいが環境的効果を考慮するならば事業化を検討できる結果となった。廃食油精製事業を引き続き検討した。											
	18年度	平成17年度に行ったバイオガスプラント事業化調査の調査委員会報告を受け、新エネルギー推進幹事会にて本町での導入について詳細な検討を行った。その結果、現時点での実施は採算性において困難であるが、今後の技術革新によりイニシャル・ランニングコストの削減が図られた場合に、再度検討を行うこととした。											
	19年度												
	20年度												
	21年度												

バイオガスエネルギー.....生物に由来する原料から発生するエネルギーを総称したものです。植物から由来する薪や木炭、木くずなどを原料とするものと家庭から出る生ごみ、廃食油や畜産ふん尿などの廃棄物を原料とするものがあります。